

10代のための読書情報

TC 通信

№ 113

2023年9月号
春日井市図書館

◆ご紹介する本は、特に記載がない限り、図書館3階ティーンズコーナー所蔵です。

新着図書 ピックアップ!



『鳥』

小手鞠 るい/作 小学館

913/シヨ/23

色鮮やかな小鳥たちが表紙に描かれているこの本。主人公の千歌はアメリカ在住の女の子で小鳥が大好き。日本にいるステップシスターの絵里奈とメール文通をしています。英語と日本語で交わされる二人のやりとりは小鳥のさえずりのようにとても楽しげ。小鳥の鳴き声についてのことや恋の話など、軽快な話題とともに、千歌が感じたいろいろなメッセージが織り込まれています。男の子と女の子の名前や役割に対する固定観念。ひとり親やステップファミリーに対する偏見。ベジタリアンやビーガンはなぜ肉を食べないのか。庭の草刈りに草を残すのはなぜか。熊が人里においてこないよう餌をあげるのはやめよう…など。生き物の生死についても。人間も小さな生き物たちの一部。死ぬ直前まで、その瞬間まで生きる。生きてるってすごいことだな。そんな気持ちになる一冊です。

名作 たからばこ

『わたしと小鳥とすずと』

金子 みすゞ/著 JULA出版局 911.58/ワ/14

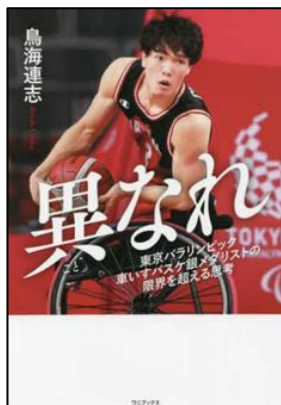


明治に生まれ、大正、昭和初期を生きた童謡詩人、「金子みすゞ」の童謡集です。難しい言葉や表現のない、わかりやすい文体の心にじんわりと染みてくる作品が多数載っています。読んでいるうちに自分の中で、リズムがつくのも面白い。

この中で、私がオススメなのは「さかむけ」です。みなさんは小さいときにさかむけ（ささくれ）ができると「親不孝をしたからできた」という言葉を言われたり、聞いたりはありますか？もちろん迷信（たぶん）ですが、それでも小さいときは信じたものです。そんな情景が詩になったのがこの「さかむけ」です。痛いさかむけができた原因は何だろうかと考え、お母さんにあやまれば治るかなあと悩む。在りし日の自分の姿が思い出されるそんなあたたかい詩です。他にもたくさん載っているので、みなさんもお気に入りの詩を見つけてください☆

テーマ スポーツ

今年の秋はどのスポーツに挑戦しようか、迷っている人は図書館員おすすめの本を参考にしてみたいはかがですか。



『異なれ 東京パラリンピック車いすバスケット銀メダリストの限界を超える思考』

鳥海 連志/著 ワニブックス 783.1/コ/22 3階実用

鳥海さんは車いすバスケットの選手です。東京パラリンピックで銀メダル獲得に貢献しました。生まれつき両手足に障がいがあり、3歳でひざ下を切断して義足に。「自分の人生は自分のもの」としてとらえ「みんなができることは自分にもできて当たり前」という姿勢でたゆみない努力を続け、現在のポジションに立っています。誰もが彼のように考え、行動できるとは思いません。それでも彼から勇気と希望を感じることができると思います。障がい者と健常者。スポーツに限らず、フラットな関係を築ける人間でありたいと思いました。

『かもめ高校バドミントン部の混乱』

朽葉屋 周太郎/著 KADOKAWA/アスキー・メディアワークス文庫 F/クチ/12

進学した高校でもバドミントン部に入部して、いろんな相手と戦おうと意気込んでいた南太一。そんなとき中学時代に勝敗がつかなかった相手・伊波も同じ高校のバドミントン部に入ることを知る。伊波と決着をつけることができると息巻いている太一だったが、決着をつけるどころか、ダブルスでペアを組むことになってしまい…。

バドミントンの描写や部活動の感じもリアルで、読みやすく、テンポよく展開していきます。伊波の他にもライバルの出現などによって南が挫折、成長する姿をしっかりと描きながらギャグ要素も多めな青春スポーツ小説です。



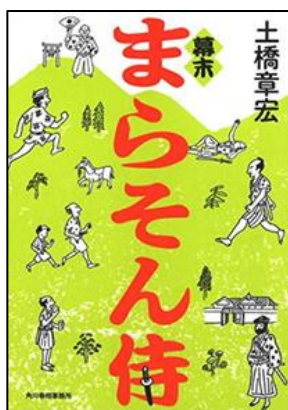
『幕末まらそん侍』

土橋 章宏/著 角川春樹事務所 F/トハ/14 4階一般

「安政の遠足（とおあし）」。これは日本のマラソン大会の発祥と言われる。黒船来航後、心身鍛錬のため、安中（群馬県）藩主が企画した片道約30km、高低差1,000mという箱根駅伝ばりのマラソンである。本書はその史実を元に書かれた5つの連作短編集。各章が少しずつ絡み合って、一つの長編小説になっている。

暑い夏、藩士全員、強制参加。各章の主人公それぞれに立場、事情、思惑がある中、ひたすら走る。まさに汗と涙と感動の心優しい物語である。

時代小説だが現代文で楽しく読め、読後感が爽快。同著者による作品で映画にもなった『超高速！参勤交代』もこの機にぜひどうぞ！



『おとめの流儀。』

小嶋 陽太郎/著 ポプラ社 F/コシ/15

2m以上の長い木刀を操ってたたかう武道・なぎなた。なぎなた歴4年のさと子は、廃部の危機に瀕しているなぎなた部を存続させるため、部員集めに奔走します。集まった部員はなんと個性派ぞろい！しかも、変わり者の部長がとんでもない目標を宣言します。不器用ながらも少しずつ成長していく部員たち。絶対勝てそうにない相手とたたかうことになったさと子も、自分のたたかい方＝自分の流儀を見つけ、前向きに勝負に挑みます。軽妙な語り口ですが、試合の時は凛とした緊迫感があり、爽やかな読後感の物語。ぜひ、読んでみてください！



春日井高校 図書委員が 読んだ本！



『ホワット・イフ？』

『野球のボールを光速で投げたらどうなるか』

ランドール・マンロー/著 吉田 三知世/訳 早川書房

404/ホ/15 4階一般



今回の紹介者

1年 清水桃子さん

元素周期表を現物で作って見たらどうなるだろう、地球の水を全て抜いたらどうなるだろう、こんな疑問を抱いたことはないだろうか。この本は元NASAの物理学者であり現インターネット漫画家である筆者が、自身の掲示板に書き込まれたこのような疑問に面白おかしく答えていくものだ。科学の本と聞くと難しいイメージを持ちがちだが、図解付きで解説してあるため、あまり知識がなくても直感的にわかりやすく、中高生でも学校で習った知識を深めることができ、何度でも読み返すことができる。

ボランティアさんのオススメ

『夜中に犬に起こった奇妙な事件』

マーク・ハaddon/著 小尾 芙佐/訳 早川書房

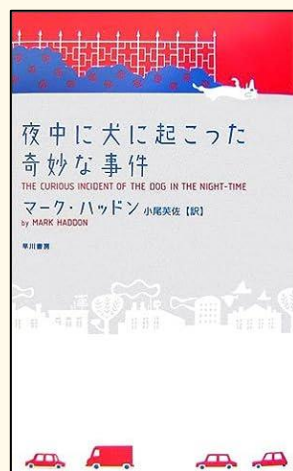
933/ヨ/07 閉架一般

15才のクリストファーが近所の犬の殺害事件を解決しようと奮闘する物語！と聞くとなんだか普通のミステリのようなのですが、自閉症スペクトラムであるクリストファーの一人称で語られるこの体験記は、彼と彼に関わる人々の視点も相まって、ミステリの枠に留まらない不思議な感覚を私たちに覚えさせてくれます。

クリストファーの冒険と成長の大スペクトル。ぜひご一読を。

※2003年ガーディアン賞受賞作(イギリスの優れた児童文学作品に与えられる賞)

from アリスの会



『いま君に伝えたいお金の話』

村上 世彰/著 幻冬舎 338/イ/18 4階一般

テレビゲームをするときに攻略情報サイトを見たり、外出に出かけるとき前にお店の口コミを調べることはありませんか。

本は、スポーツ観戦、映画鑑賞、音楽鑑賞と同じひとつのエンターテインメントとして楽しむものもありますが、日々の暮らし、学校生活、人生・将来の攻略方法や道しるべが書かれているものがあります。

本を読んで、知っておくことで、毎日を有利に、お得に過ごすことができます。知っておかないと損することも…

今回「お金」の本をオススメします。ぜひ、読んで、知ってください。



大人の お 推しコレ

お ぼん
大人の推し本

コレクション

大人目線でティーンズに
推したい一冊を紹介。

図書館員 M の本棚

天才児と言われた田中一村。画家としては不遇だったが、50歳で単身、奄美大島へ。貧窮の中でも、ひたすら心の納得する絵を描くために生きた。彼の描く島の植物や鳥、魚は、色鮮やかで強烈な迫力がある。

①は1995年8月から全国を巡回した展覧会の図録。一村没後、彼を世に知らしめた一冊。②は彼の一生とその周辺を丁寧に取材した詳細な伝記。③は「奄美の神」という新たな視点で一村の心を追い求めた一冊。④は奄美時代の写真、手紙、残されたスケッチなどが多くの作品とともに掲載された画集。

①『田中一村の世界 孤高・異端の日本画家』

田中 一村/画
NHK出版/編集
NHK出版
721.9/タ/21 **4階一般**



②『日本のゴッパン田中一村伝』

南日本新聞社/編
小学館
721.9/ニ/19 **3階文庫**



③『神を描いた男・田中一村』

小林 照幸/著
中央公論社
721.9/カ/Y **閉架一般**



④『田中一村 “南の琳派”への軌跡』

大矢 鞆音/監修
平凡社
721.9/タ/19 **4階一般**



ティーンズコーナーで待ってます！

ティーンズコーナーは、中高生（ティーンズ）世代向けに、さまざまなジャンルの本を集めたコーナーです。図書館3階の北側自動ドアから入り、まっすぐ進んだ先の左側の本棚にあります。看板が目印！

悩み解決のヒントになる本、知識を深める本、趣味を広げる本など、児童書よりもステップアップした内容のものや、10代の皆さんにおすすめの読み物を用意しています。

「〇〇について調べたい！」
「△△の本はどこ？」など、
本に関する相談や探し物は
職員に気軽に聞いてみてね。



発行：春日井市図書館

愛知県春日井市鳥居松町5-44 TEL(0568)85-6800

<http://www.kasugai-lib.jp/>

※表紙画像の掲載にあたっては出版社から許諾を得ています。